

超高齢化社会の歯科医療 デンチャースペース義歯で講習

度 2月 生涯 生 涯

臨床学術部は2月18日、生涯研修「診療所での義歯改造とこれからの在宅診療（ニュートフルグーン理論によるデンチャースペース義歯）」をM&Dホールで開催した。大谷学氏（東大阪市開業を



デンチャースペース義歯の勘所を解説する大谷氏。2月18日、M&Dホール

講師に59人が参加した。大谷氏は、デンチャースペースにはニュートフルグーンと呼ばれる区域が存在すると説明。デンチャースペース義歯は、天然歯があった位置に人工歯が配列され、口腔周囲の筋肉による外圧と舌からの内側から押さえる庄の均衡がとれた位置に義歯床の形態がある」と解説した。

また、大谷氏は義歯作成のために必要な咬合平面の決定法や

能回復、心身の回復によってフレイル予防につながる超高齢化社会に求められる歯科医療だと強調した。

の義歯改造や在宅診療についての多くの難症例を紹介し、その対処法とエビデンスについて解説した。

した「青色申告決算書」で、「損益計算書」は日々の記帳で理解できるが、「貸借対照表」では「資産と負債」、「純資産」や「借方・貸方」という用語が理解を難しくしている。同氏はこうした決算書上の構造を説明した上で、ある歯科医院の3年分の貸借対照表から、1200万円のCT購入を例に銀行融資の可能性について質疑形式で紹介した。

大阪府議会が開かれた2月23日、協会を含む府内の市民団体でつくる府民要求連絡会は「カジノより福祉・医療に」などを訴えてランチャタイム集会所を府庁前で開いた。各団体から90人が参加し、4月に実施される福祉医療費助成の負担増の中止や、維新政治のストップなどを訴えた。集会後参加者は府庁周辺をデモ行進した。

また、連絡会は同日、「都構想」の住民投票撤回と森友学園疑惑の徹底解明を求める団体署名を府に提出した。

現在の北欧モデルが確立したのは1970年代だった。北欧のリーダー的存在であるスウェーデンは、第2次世界大戦直後は他の国々に比較してかなり裕福だったためか、「贅沢病」である齲蝕の有病率が世界でもトップクラスだった。その頃、既に、修復物のやり直しの原因は二次齲蝕が最も多いことが分かっていた。疾患の原因が取り除かれていないのだから、二次齲蝕ができるのは当然である。つまり、修復中心の歯科医療は問題を解決しておらず、どんなに精緻で頑丈な修復物で補綴しても、失敗が繰り返されるのである。

1970年代のスウェーデンで、制度の転換に貢献した2人の歯科医師が故。Krusse教授とPer Axelsson教授である。Krusse教授はカリオロジーの大家で、歯科医療を技術屋ではなく、医療的観点で行うことを提唱し、後に世界を牽引するものになる多くの研究者を育てた。Axelsson教授は、専門家によるクリーニング（PMTC）を確立し、データにより齲蝕と歯周病が予防できることを証明した「I」。さらに歯科衛生士やデンタルナースの確立、学校歯科の設置など、予防歯科を発展させた行動の人である。この2人の歯科医師が、スウェーデンがいち早く修復中心の歯科医療を脱し、現在の制度に移行した立役者だと言われている。

Axelsson教授は、疫学調査の結果で行政に制度改革を説得できたおっちゃんだった。

参考文献
1. Axelsson P, Nyström B, Lindhe J. The long-term effect of a plaque control program on tooth mortality, caries and periodontal disease in adults. J Clin Periodontol. 2004;31:749-757.

経営セミナー開催 決算書を読み解く

確定申告期を迎え、経営者は2月17日、「決算書から見る医院経営」講習会を開いた。経税部

員の宇治田竜一氏（中央区開業）が講師を務め、29人が参加した。

宇治田氏は、記帳から決算書類、確定申告書の作成までをこなしている経験から、決算書の見方について具体的数字を示しながら解説した。

また、「キャッシュフロー計算書」と合わせて、企業の「財務諸表」から経営状態の読み方をより具体的に解説した。

堅実な経営のため、決算書への理解を深める貴重な機会となった。

（港区・富本昌之）



決算書の見方を学ぶ受講者ら。2月17日、保険医会館

また、「キャッシュフロー計算書」と合わせて、企業の「財務諸表」から経営状態の読み方をより具体的に解説した。

堅実な経営のため、決算書への理解を深める貴重な機会となった。

（港区・富本昌之）

安倍首相が2020年の改憲施行を目指す

なか、協会も取り組む「安倍改憲NO-3000万人署名」が全国で広がっている。回署名を推進する大阪憲法会議の副幹事長で、協会顧問弁護士の西晃氏に署名の意義を語ってもらった。

「問題ないのでは」と思っている。9条1項「戦力放棄」と2項「戦力不保持」を残したままでは憲法上の矛盾が生じる。

法律の世界では、後にできた条文は先にある条文よりも解釈として優先される、という一般論がある。1項2項を残しても、その条文は空文化して意味がなくなってしまう。「自衛隊の役割は変わるな」といっているが、

「必要最小限度の実力組織」などの言葉を散りばめ、自衛隊を明記しようとするだろう。一見、「問題ないのでは」と思っている。9条1項「戦力放棄」と2項「戦力不保持」を残したままでは憲法上の矛盾が生じる。

「必要最小限度の実力組織」などの言葉を散りばめ、自衛隊を明記しようとするだろう。一見、「問題ないのでは」と思っている。9条1項「戦力放棄」と2項「戦力不保持」を残したままでは憲法上の矛盾が生じる。

「必要最小限度の実力組織」などの言葉を散りばめ、自衛隊を明記しようとするだろう。一見、「問題ないのでは」と思っている。9条1項「戦力放棄」と2項「戦力不保持」を残したままでは憲法上の矛盾が生じる。

「必要最小限度の実力組織」などの言葉を散りばめ、自衛隊を明記しようとするだろう。一見、「問題ないのでは」と思っている。9条1項「戦力放棄」と2項「戦力不保持」を残したままでは憲法上の矛盾が生じる。

「必要最小限度の実力組織」などの言葉を散りばめ、自衛隊を明記しようとするだろう。一見、「問題ないのでは」と思っている。9条1項「戦力放棄」と2項「戦力不保持」を残したままでは憲法上の矛盾が生じる。

「必要最小限度の実力組織」などの言葉を散りばめ、自衛隊を明記しようとするだろう。一見、「問題ないのでは」と思っている。9条1項「戦力放棄」と2項「戦力不保持」を残したままでは憲法上の矛盾が生じる。

「必要最小限度の実力組織」などの言葉を散りばめ、自衛隊を明記しようとするだろう。一見、「問題ないのでは」と思っている。9条1項「戦力放棄」と2項「戦力不保持」を残したままでは憲法上の矛盾が生じる。

ストップ 改憲

戦争しない
未来のために

「私たちの暮らしを守る、命を守る自衛隊」のイメージを前面に打ち出して、世論をつかもうとつづけた。

「必要最小限度の実力組織」などの言葉を散りばめ、自衛隊を明記しようとするだろう。一見、「問題ないのでは」と思っている。9条1項「戦力放棄」と2項「戦力不保持」を残したままでは憲法上の矛盾が生じる。

「必要最小限度の実力組織」などの言葉を散りばめ、自衛隊を明記しようとするだろう。一見、「問題ないのでは」と思っている。9条1項「戦力放棄」と2項「戦力不保持」を残したままでは憲法上の矛盾が生じる。

「必要最小限度の実力組織」などの言葉を散りばめ、自衛隊を明記しようとするだろう。一見、「問題ないのでは」と思っている。9条1項「戦力放棄」と2項「戦力不保持」を残したままでは憲法上の矛盾が生じる。

「必要最小限度の実力組織」などの言葉を散りばめ、自衛隊を明記しようとするだろう。一見、「問題ないのでは」と思っている。9条1項「戦力放棄」と2項「戦力不保持」を残したままでは憲法上の矛盾が生じる。

「必要最小限度の実力組織」などの言葉を散りばめ、自衛隊を明記しようとするだろう。一見、「問題ないのでは」と思っている。9条1項「戦力放棄」と2項「戦力不保持」を残したままでは憲法上の矛盾が生じる。

「必要最小限度の実力組織」などの言葉を散りばめ、自衛隊を明記しようとするだろう。一見、「問題ないのでは」と思っている。9条1項「戦力放棄」と2項「戦力不保持」を残したままでは憲法上の矛盾が生じる。

「必要最小限度の実力組織」などの言葉を散りばめ、自衛隊を明記しようとするだろう。一見、「問題ないのでは」と思っている。9条1項「戦力放棄」と2項「戦力不保持」を残したままでは憲法上の矛盾が生じる。

「必要最小限度の実力組織」などの言葉を散りばめ、自衛隊を明記しようとするだろう。一見、「問題ないのでは」と思っている。9条1項「戦力放棄」と2項「戦力不保持」を残したままでは憲法上の矛盾が生じる。

圧倒的世論で発議阻止へ

大阪憲法会議副幹事長 西 晃

証はどこにもない。自民党は天皇の退位・即位前の2019年3月頃に国民投票の実施を狙っている。6カ月前に改憲を発議するとすると、タイムリミットは今年の秋だ。17年の衆院選の投票や世論調査結果などをみると、加憲論への賛成層は意外と低く、有権者の26%ぐらいだと分析している。人数にして2700万〜2800万人ほどだ。圧倒的な世論で改憲発議を阻止するため、私たちは9条改憲反対の3000万人署名に取り組んでいる。

仮に国民投票運動が始まれば、経団連を含む改

憲派は潤沢な資金をつぎ込み、テレビやラジオ、新聞などあらゆる手段を使って「命を守る自衛隊」を宣伝するだろう。しかし、いくらイメージ戦略が振りまかれても、最後の決め手となるのは「私たちがどのような生き方をしたいのか」ということだ。

力や脅しで相手に言うことを聞かせる道か。相手の言い分を聞き、こちらも主張して折り合いをつけて解決していく道か。これからの日本の進む道が問われている。

3000万人署名を大きく広げ、戦争しない未来をつくるため、歯科医師の先生方の協力をお願いしたい。

紛争を解決するために

紛争を解決するために

2/25付同封
返信は協会まで



憲法を守り生かす署名
(3000万人署名)



1949年にノルウェーで出版された齲蝕予防のために書かれた絵本Arius og Bakus. この頃から齲蝕が問題になってきたことがわかる。

https://commons.wikimedia.org/wiki/File:Eger_Karius_og_Bakus.jpg



NPO法人
「最先端のむし歯・歯周病
予防を要求する会」理事長
アイランド・コーク大学
西 真紀子

北欧モデルに移行した背景

1970年代のスウェーデンで、制度の転換に貢献した2人の歯科医師が故。Krusse教授とPer Axelsson教授である。Krusse教授はカリオロジーの大家で、歯科医療を技術屋ではなく、医療的観点で行うことを提唱し、後に世界を牽引するものになる多くの研究者を育てた。Axelsson教授は、専門家によるクリーニング（PMTC）を確立し、データにより齲蝕と歯周病が予防できることを証明した「I」。さらに歯科衛生士やデンタルナースの確立、学校歯科の設置など、予防歯科を発展させた行動の人である。この2人の歯科医師が、スウェーデンがいち早く修復中心の歯科医療を脱し、現在の制度に移行した立役者だと言われている。

Axelsson教授は、疫学調査の結果で行政に制度改革を説得できたおっちゃんだった。

参考文献
1. Axelsson P, Nyström B, Lindhe J. The long-term effect of a plaque control program on tooth mortality, caries and periodontal disease in adults. J Clin Periodontol. 2004;31:749-757.